

# 目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	文学部
大項目	7 国際交流
中項目	
小項目	7.0.1 国際交流（国内外における教育研究交流）についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	7.0.2 国際交流（国内外における教育研究交流）を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況（院）

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 各種留学生の受け入れ数を拡大する	→文学部における各種留学生受入者数	B	B	B		
2. 交換留学による海外派遣学生数を拡大する	→文学部から派遣する正規交換留学生数	A	B	B		
3. 学部の全専任教員数に対する海外派遣者数を全教員比半数以上、また客員教員を安定的に受け入れる（年間5～7名程度）	→年度別海外研究者受入数、専任教員海外派遣者数	A	A	A		
4. 外国人（ネイティブ）の専任教員数を増加させる（現行2名）	→文学部専任教員における外国人（ネイティブ）数	B	B	B		

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

### 《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	昨年度と同じ数値であり、目標の達成にはなお継続的に努力が必要である。長期的には、各教員が水準・使用言語の両面で世界に通用する研究を推進することが、何より必要である。
目標2	昨年度に比し長期派遣が微増、短期派遣は顕著な増加を見ており、順調に目標に向け進展している。長期派遣について、留学を終え、帰学後に単位認定の手続きを行うが、この事務手続きを簡素化するよう取り組んでいる。
☆ 目標3	昨年度とほぼ同等の数値であり、派遣教員は学部全教員の過半数に及んでいる。受け入れ教員も短期・長期併せてほぼ目標に近い数値である。
目標4	外国人教員数は昨年同様、3名であり、今後長期的にはより増加が望まれるが、過渡的には外国籍の非常勤講師を積極的に採用するなどの方策が考えられる。
備考	

## 《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【文学部】			単位	2007	2008	2009	2010	2011	2012	備考	
指標1	国際交流協定締結機関数		機関	—	—	—	—	—	—	5/1現在	
指標2	国際交流協定締結国数		国	—	—	—	—	—	—	5/1現在	
指標3	海外からの受け入れ学生数	国 数	国	—	—	—	—	—	—		
		外国人留学生	正規	人	42	41	43	48	49	49	・5/1現在(学校基本調査) ・正規とは学位取得目的 ・累計数 ・交換は正規以外とする。
			交換	人	—	—	—	—	—	—	
		外国人留学生在籍学生比率	正規	%	1.3	1.2	1.3	1.4	1.5	1.5	外国人留学生÷在籍学生数
			交換	%	1.3	1.4	1.4	1.4	2.2	—	
その他 (セミナー等による受け入れ)	人	—	—	—	—	—	—	—			
指標4	海外への派遣学生数	国 数	国	—	—	—	—	—	—	累計数	
		人 数	長期	人	53	59	50	47	55	—	・累計数 ・1学期以上を「長期」
			短期	人	82	61	100	78	90	—	・累計数 ・1学期未満を「短期」
		在籍学生比率	長期	%	1.6	1.8	1.5	1.4	1.6	—	海外へ派遣した学生数÷在籍学生数
			短期	%	2.5	1.8	2.9	2.3	2.7	—	
指標5	海外からの受け入れ教員数	長期	人	2	0	3	2	0	—	・累計数 ・1年間以上を「長期」	
		短期	人	5	3	3	5	4	—	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標6	海外への派遣教員数	長期	人	1	1	0	1	1	—	・累計数 ・1年間以上を「長期」	
		短期	人	42	42	45	61	50	—	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標7	国連ボランティア(UNV)の参加者数		人	—	—	0	2	0	—	・累計数 ・春・秋の合計	
指標8	外国人教員比率		%	—	—	2.8	2.8	4.2	4.2	・5/1現在	

※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。(学校基本調査に合わせた。)